

様式2 令和5年度新座市学校評価システム 自己評価シート 中間評価

評価シートの記入の仕方について  
 ・各質問項目について、ABCDの欄に「○」を記入します。評価のめやすは以下のとおりです。  
 ・「改善策として考えられること等」の欄には、それぞれの評価項目に関して、その改善策として考えられること等ありましたら自由に記述してください。

S: 目標(設定した項目)を完全に達成できた状況(目標を大きく上回る)  
 A: 目標(設定した項目)をほぼ達成できた状態(達成度9割以上)  
 B: 目標(設定した項目)を達成できなかった状態(達成度7割以上)  
 C: 目標(設定した項目)を達成できなかった状態(達成度7割未満)

主体的に学ぶ生徒を育成し、美しさや温かさを実感できる常に前向きな学校  
 ① 夢をもたせ、自主的な学びの伸長に努める学校  
 将来に夢と希望をもたせるとともに、授業規律を徹底する中で、わかる、できる、楽しい授業を日々展開すること。そして、勉強の中身がわからない、勉強の仕方がわからない、なぜ勉強するのがわからない、これらに答えてあげることで、自信をもたせ、自主的な学びを伸長するよう努める。  
 ② 温かいあいさつと笑顔があふれる学校  
 心のもった元気なあいさつと明るくやさしい笑顔を教師自らが実践し、生徒全員が自然にできるようにして、学校全体にあいさつと笑顔があふれる温かな学校となるようにする。  
 ③ 美しい環境づくりに努める学校  
 「環境は人をつくる」といわれる。環境のはたす教育的役割について探求し、季節の変化に応じた心に響く学校・学級の環境整備や、心を磨く清掃活動などに、子供と教師が一体となって努める。

評価項目	質問項目	評価の分布状況										評価ポイント (1~4点)	評価
		0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%		
組織運営	学校は、生徒一人一人がかけがえない存在であることを理解させ、自分を大切にしながら、よりよい生き方を求めて生活するよう、生徒指導体制並びに教育相談体制を整えて、速やかな対応を行っている。											2.71	A
学力向上	学校は、課題の提示から振り返りまでの一連の授業ベシックを確立し、学校全体で共通認識のもと、生徒参加型の魅力ある授業実践を行っている。											2.31	B
豊かな心の育成	学校は、生徒の社会的・職業的自立に必要な能力など、自身に関わる課題として認知させるシテイズンシップ教育の推進を行い、自己指導能力の向上に努めている。											2.51	B
健康・安全・体力	学校は、生徒が体力向上に向け、体育や部活動・休み時間などにおいて、意欲的に取り組めるよう指導に当たっている。											2.69	A
地域との連携・協力	学校は、学校だよりやホームページなどで、教育活動の様子や成果・課題などについて、定期的に情報提供している。											3.17	A

※質問項目を追加する際は行を追加してください。

